

## 特別シンポジウムCS02

### 薬薬薬連携シンポジウム「6年制薬剤師教育に対する考え、取り組み、期待」

五味田 裕<sup>1</sup>，加藤 圭一郎<sup>2</sup>

<sup>1</sup>就実大学薬学部長，<sup>2</sup>岡山県薬剤師会会長

6年制の薬剤師教育が始まって4年が経ちました。いよいよこの4月から、6年制薬剤師教育の目玉である長期病院・薬局実習が始まります。この長期実習においては、薬学生は現場の病院薬剤部と薬局の薬剤師の先生方に、薬剤師としての実務を教えていただくこととなります。このシンポジウムでは、実務実習を担当していただく日本薬剤師会の児玉会長、日本病院薬剤師会の堀内会長、6年制教育に関する法整備等でご尽力いただいた藤井前参議院議員の三氏に、それぞれの立場からお話いただきます。なぜ6年制薬剤師教育が始まったのかという原点に返り、現場はどのように考え、取り組み、どのような期待を持っておられるのか、などについてお話いただきます。

2年後に6年制最初の薬剤師が誕生します。高度な知識・技能・態度等を身に付けた立派な薬剤師が誕生できるよう、薬薬薬の連携が極めて重要です。